

発 言 通 告 書

令和5年11月28日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 原 俊 司

次のとおり通告します。

発言順位	20	受領日時	11月28日 午前 11時 55分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 45分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	本市の公共交通の関わりについて	(1)伊予鉄道株式会社による電車・バスの赤字路線の補助金、減便、値上げ等について ①これまで赤字路線をどのように支援してきたのか。 ②支援の内容は、どのような協議を経て決定してきたのか。 (2)今回の伊予鉄道株式会社による電車・バスの減便、値上げ等の報道について ①これまでのように本市と協議がなかったのはなぜなのか。 ②去る令和5年7月実施の松山市地域公共交通会議に議題としてあがるべきではなかったのか。 ③電車・バスの路線廃止、減便、値上げ等については松山市地域公共交通会議において相談報告が必要と定めることについて (3)公共交通の在り方について第7次松山市総合計画にどのように反映する予定か。 (4)公共交通のキャッシュレス化について ①全国交通系ICカード導入への支援について ②公共交通機関でタッチ決済を推奨すべきではないか。
2	出産前・子育てにおける愛着形成について	(1)愛着形成の施策について ①発達障がいと愛着障がいの違いの認識を問う。 ②愛着形成の重要性についての認識を問う。 ③愛着形成につながる現在の施策を問う。 (2)今後の愛着形成の施策について ①子育て支援策において「愛着」の文言を明記することについて ②親のための愛着形成など必要性を学べる「しかけづくり」について
3	市道の樹木等の管理について	(1)管理の現状について ①現在の現状把握と管理状況を問う。

